

基本軸からの発想法

第19回

もり まさひろ
森 政弘

今回は私なりの独特の発想法の一つ「基本軸からの発想法」を説明しましょう。この発想法は、それほどのヒラメキは必要とせず、ある程度システムティックに考えていけるので楽です。

1 基本軸とは

天地森羅万象を大きく二つに分ける概念というのがいくつもあります。たとえば、陰：陽、大：小、過去：未来などがそうです。こういった概念は基本的なもので、世界を二分する東西とか南北、あるいはグラフの座標のX軸Y軸、といったものに相当す

るので、私はこのような概念を幾何学的な見地から、基本軸と呼んでいます。

連続と不連続もこのような基本軸の1つです。まずはこの連続：不連続という観点に基づいた発想を紹介しましょう。これはまた、物事の本性に対する洞察力を身に付けるのにも役立ちます。創造には、発想と同時に、真理の洞察を欠くことはできません。

2 連続 と 不連続

私たちの家庭のエネルギーや物質の供給形態、つまりインフラストラクチャを見てみると、水は蛇口を

表1 連続形態と不連続形態

	連続	不連続
信号	アナログ	デジタル
力学	ニュートン力学	量子力学
湯沸かし	ガス給湯器	電気ポット
上下輸送	エスカレータ	エレベータ
水平輸送	コンベア	台車
気・液輸送	パイプシステム	ボンベ・容器
文字の紙媒体	巻物	本
映写	映画	スライド・OHP
工作機械	トランスファマシン	マシニングセンタ
ちり紙	トイレットペーパー	ティッシュペーパー
移動用装置	車輪・プロペラ	足・翼
オートマトン	インターネット	ロボット